

# 平成 24 年度 第 1 回経済学教育 FD/ICT 活用研究委員会 議事概要

- I. 日 時：平成 24 年 5 月 7 日(月) 17：00～19：00
- II. 場 所：私立大学情報教育協会 事務局 会議室
- III. 出席者：林委員長，中嶋委員，児島委員，碓井委員，渡邊委員(スカイプ)  
(事務局) 井端事務局長，森下主幹，松本職員

## IV. 議事概要

検討に入る前に，事務局より配布資料について説明あり．

### 1. 検討内容 学士力の実現に求められる教育改善モデルの検討

今回は，教育改善モデルを実施するために経済学部の教員にとって必要な学識とは何か，について議論を行った．まず前提として，中教審の平成 20 年度「学士課程教育の構築に向けて(答申)」で示されている課題に対して，本委員会としても，経済学を専門とする教員が持つべき資質を明らかにすることが必要である．そのために(1) 経済学教員が持つべき学識を整理しつつ，(2) 経済学教員の身につけるべき教育力を議論する．最終的に，経済学教員の備えるべき教育力を本委員会の案として提示していく．主な意見ならびに審議内容は，以下の通りである．

- ① 経済学の理論，歴史，統計などかなり広い範囲になる．したがって経済学教員から見て皆が納得するような学識の記述を作らなければならない．つまり，ある程度抽象的記述が必要ではないか．
- ② 理論にしる歴史にしる，研究能力が優れているということは学識として重要である．したがって直接的な意味でも間接的な意味でも社会に貢献できるのではないだろうか．
- ③ 例えば経済学では，地球規模での問題について，経済学的な知識を使って課題を明確化することができるのではないか．

### 2. 今後の検討スケジュールについて

以下の 2 点について今後議論し，作成していく．

- ・経済学の教員が持つ学識とは何か
- ・教育改善モデル実現に求められる教育力

### 3. 検討課題

「経済学の教員が持つ学識とは何か」について各自が文章ではなく，箇条書きで作成してくる．5 項目程度で．

### 4. 次回の開催日程

次回，6 月 25 日(月)13 時 30 分(第 1 候補)．より多くの委員が参加できそうな日程があればメールで調整する

以上